山田峠区 茶話会

毎月第３土曜日に茶話会が開かれる山田峠区。加茂区長は「地区には幼稚園児の子どもをもつ世帯もいる。日中一人の**お母さんたちにも、憩いの場として来てほしい**。今年の目標だね」と語っていました。

いつも茶話会に来られるみなさんは、軽スポーツのスカットボールを楽しんでいて、チーム対抗でも誰かのボールが的に入れば、みんなで拍手し合います。この元気で温かい雰囲気に若い世代の方が加わればどうなるかな…と想像するとわくわくしてきました。

スカットボールは社協で貸出できます。

みなさんの 地域の居場所 紹介します！

高尾区 ふれあいサロン

年間６回開催、福祉委員が中心となって行っている高尾区。サロン内容のマンネリ化を克服すべく、**プロジェクターを購入**し、お手製のシアタールームに参加者を案内しました。今までは、脳トレやクイズを自分たちで準備していましたが、**動画アプリを活用**することで、様々なジャンルの脳トレができるようになりました。また、ビデオ鑑賞をしながら、みんなで楽しく笑ったり、感動して目に涙が浮かんだりしていました。誰かと同じ気持ちを共有できるって素敵なことですね。

編集こぼれ話

春は出会いと別れの季節です。別れはとても寂しいですが、春が来たからには心機一転、新しい出会いに期待したいものです。

別れと言えば、７面でひまわりの会の解散をお伝えしました。発足から30年以上活動を続けられたことに敬意を表しつつ、活動がなくなり改めてその存在の大きさをひしひしと感じています。

さて、みなさんは旅をする蝶と言われるアサギマダラを知っていますか。遠くは台湾から1000km以上を旅して岡垣町にやってくる神秘の蝶です。

この蝶が好む花、フジバカマの苗をひまわりの会がいこいの里に植えてくれました。フジバカマの成長を見守りつつ、今からアサギマダラとの出会いが楽しみです。飛んできたらこれこそ神秘的な出会いや～。待っとるけん。（川嶋）

お花を見ると心が和みます

ボランティア講座
～災害時にできること～

日時　令和6年6月29日（土）10:00～12:00

内容　「災害時、ボランティアとして何ができるか」

会場　いこいの里団体研修室

講師　福岡県社会福祉協議会
災害福祉支援センター　藤本　博昭 氏

講師からメッセージ

もし、岡垣町で大規模災害が起こったら…ボランティアのみなさんに、助けをお願いすることがあります。災害のボランティアは、力仕事だけではありません。
どのようなボランティアがあるか、みんなで学びませんか。

【問い合わせ】　ボランティアセンター（社会福祉協議会）　☎283－2940

発行者／岡垣町社会福祉協議会　☎093－283－2940
岡垣町大字高倉598－1

「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金により発行しています。